



小倉ロータリークラブ 週報



RIテーマ：“世界に希望を生み出そう”

RI会 長：ゴードンR. マッキナリー 氏
(所属：スコットランド/サウス・クイーンズフェリーRC)

地区テーマ：“ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう”

地区ガバナー：吉田 知弘 氏(所属：福岡東RC)

クラブテーマ：“原点を回帰しながら、活動を広げよう”

会長 松本 篤 / 幹事 宮島 俊司

表紙写真(横浜の夜景)

ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテルの24階より見た横浜地区の夜景です。

【撮影：上野 禮一会員／横浜市内にて／令和5年11月】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093(531)1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30～13:30

事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F

TEL(531)1727 FAX(522)4333

クラブ会報委員会 委員長：藤澤 修司

副委員長：合馬 誠一

委員：甲木 正子、青木 輝英、安田 裕一、森 結実子、瓜生 資識、林田 秀樹

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



本日の例会 第3575回

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・善行生徒表彰
- ・年次総会 (次年度役員・理事選任)

第3574回 例会 記録

11月17日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング “我等の生業”
- ・卓話

村上外科病院 院長

村上 秀孝 氏



表紙写真の同じ場所から撮影した、朝の景色です。

会長の時間

松本 篤 会長

本日は、先ほどご紹介した村上秀孝先生より卓話をいただきます。村上先生については、後ほど天ヶ瀬会員から詳細なご紹介があると思いますが、日本代表がらみのラグビードクターとしてもご活躍されており、川原名誉会員とも交流が深い先生です。私は68歳になりますが、経年劣化が進むこの体でも、まだまだマラソンでサブ 3.5 を目指したい、ゴルフのドライバーでもコンスタントに 230 ヤードを飛ばしたいという目標は捨てきれておりません。この目標が無謀なのか？どうすれば実現可能となるのか？などのご示唆を、お時間が

許せばいただきたいと願っております。どうぞよろしくお願いいたします。そして、川原名誉会員も本例会会に出席いただきました。川原さんは、つい先日「第30回読売国際協力賞」を受賞されました。誠にめでたうございます。川原さんからせつかくの機会ですから、当クラブがチャレンジしようとしております財団プロジェクトについても触れていただきながら、後ほどご挨拶いただきたいと思います。

さて、今日付の週報で、増田ロータリー情報委員長がご報告されていますが、11月18日に地区ロータリー情報委員会研修会が開催され、私も出席いたしました。当

クラブにおいても、クラブ定款やクラブ細則が定められておりますが、クラブの最上位に位置づけられる定款に関しましては、クラブ構成員がその変更を決議することができるわけではなく、3年ごとに開催される規定審議会の決議によってのみ変更されることとなっています。すなわち、クラブの基本ルールは、所属会員の総意やRI理事会による上位下達のような手段で決められているものではありません。立法機関である規定審議会が、世界の各地区から選出された審議会代表議員の投票によって決議することとなっており、議案となる立法案はクラブ、地区、RI理事会等が提案できる建付けとなっています。現在の審議会代表議員は吉田知弘ガバナーが就任されています。前回の規定審議会は昨年開催されており、標準定款の一部改正が行われていることから、本年度初めに更新後の定款・細則集を皆さんに配布しておりますので、特に役員・理事におかれましては、改めて目を通していただけますと幸いです。

灘谷顧問の講評で印象深かったのは、近時のロータリーの傾向として、いわゆる先進国では会員減少が進み、途上国では増加傾向にあるとのこと。その会員減少をくい止めるために、衛星クラブなどのクラブ形態の見直し、会員資格や職業分類の見直し、例会開催の規定の見直しなどの緩和策が広がっています。これに加えて、RIへの人頭分担金の増額案が続いています。次回の規定審議会は2025年となりますが、我々も当事者意識をもって見守っていく必要があります。

幹事報告

増田 副幹事

・来週は例会後に、次年度役員・理事選出のための年次総会を開催しますので、ご出席くださいますようお願いいたします。

出席報告

山根 副委員長

2023年7月7日：66名でスタート

| | 会員数 | 出席者数 | メークアップ | 出席率 |
|-------|-----|------|--------|---------------|
| 当日の出席 | 71名 | 40名 | — | 64.52% |
| 先週の出席 | 71名 | 46名 | 17名 | 87.88% 修正後 |

- ◆ゲスト 1名 (卓話者)
- ◆ビジター 0名
- ◆名誉会員 1名
- ・川原 尚行 氏

ニコニコ献金

野嶋 副SAA

28,000円 : 累計金額 259,840円

松本 篤 君

村上先生、本日は卓話をお引き受けいただきありがとうございます。スポーツ好きの私にとって、とても楽しみにお待ちしておりました。よろしくお願いいたします。

辰巳 和正 君、柚 巖 君、岡部 友和 君、
石川 豊 君、金子 甲二郎 君

母校、慶応義塾大学の野球部は、第54回明治神宮野球大会の大学の部で優勝しました。夏の甲子園に続く快挙です。

天ヶ瀬 洋正 君

村上秀孝先生、本日の卓話ありがとうございます。お話、楽しみにしております。

甲木 正子 君

4年ぶりに福岡モビリティショーが開催されるので、チラシをお配りしています。空飛ぶクルマが来ます!! チケットのご用命は甲木まで。よろしくお願いします。

山根 映子 君

RCに入会して1年が経ちました。何も分からず緊張していた私に、皆様大変優しく接して下さい、丁寧にご指導していただき、ありがとうございます。それ以前は、母親業、主婦業と会社の事みの生活だったので、ロータリーの活動や行事が楽しくて、とても有意義な1年でした。これからも研鑽を積んで参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

徳永 光彦 君

先日、日曜日に岡山の吉備津神社で二人目のお孫ちゃんの1カ月お宮参り、ニコニコ! 久しぶりに会った女房にペコペコ!

委員会報告

クラブ会報委員会

藤澤 委員長

ロータリーの友事務所が発行している機関雑誌『ロータリーの友』の購読方法についてご案内いたします。雑誌『ロータリーの友』は、印刷版と電子版の2種類があり、皆様の希望をお聞きして対応しています。現在の購読方法から変更がありましたら、下半期の1月号より対応可能ですので、クラブ会報委員または事務局へ12月4日までにお知らせください。

財団プロジェクト準備委員会

川原 名誉会員

スーダンの隣国エジプトに対し、ロータリー財団の補助金を使って支援しようという話になっています。病理診断の協力ということで、学校で遠隔で行う、という面白い方法です。九州大学とエジプトのアインシャムス大学とで会議を行いながら、一つ一つ進んでいるところです。国際協力や発展に進む礎になるように思っていますので、今後ともご協力をお願いいたします。



卓 話

村上外科病院 院長・ナナイロラボ

村上 秀孝 氏

『スポーツにおける安全管理』

～現場での準備と救急対応～



ラグビー ワールド カップ 2023 フランス大会では100kg を超える選手たちの熱戦が繰り広げられ、南アフリカの優勝で幕を閉じました。ラグビーはタックルに象徴されるように激しいコンタクトを伴い、外傷発生の可能性が高いため、高い倫理性をもって安全なスポーツとなるように取り組

むことが重要です。

ラグビー国際統括団体 World Rugby は、スポーツ安全管理の世界的潮流である「Player Welfare」の理念に沿い、選手の安全、福祉、引退後までを考慮した安全管理に注力しています。特に頭頸部を含めた肩より上へのハイタックルは頭部外傷（血腫）・脳振盪へつながるため、取り締まりが強化されています。

頭部外傷の発生時には、ピッチサイドでの脳振盪を重要視したチェックシステムがあります。脳振盪の可能性のある選手は、一時退場させ別室で自覚症状、認知機能（数字の逆唱など）、平衡機能などを12分間でチェックし再出場の可否を判断します。また本年9月から、タックルの高さを「胸骨より下」とする試験的ルールが日本国内でも導入されています。「胸部へのタックル禁止」の最大の狙いは、頭部外傷への対策で新ルール導入後は、頭と頭の衝突が64%、脳振盪は23%減少したと報告されています。

スポーツ現場における致死性傷害として、心臓震盪や不整脈による突然死があります。2009年の突然死の本邦報告では、各年代を通じてランニング、水泳の頻度が高く、40歳以上ではゴルフ、40歳未満では野球が上位となっています。野球における発症機序は、ボールが胸部に当たった衝撃により心臓の機能障害が発生する「心臓震盪」と考えられています。2001年アメリカの報告では、128例が発生し107例死亡しています。このほとんどが18歳以下の小中学生に多発しており、胸郭が未発達なことが要因のひとつとされています。

日本心臓財団・日本循環器学会は、300m ほどの AED 設置と心停止から5分以内の除細動（電気ショック）を推奨しています。しかしながら、運動公園などでは、管理事務所にあるものの AED の使用環境には障壁があり、設置台数も不十分だといえます。我々は、AED を自動販売機に併設することにより、スポーツ現場のみならず公園や建設現場等においても、AED がよりスムーズに利用出来る環境作りが可能と考えています。



小倉工業高校 IAC 11 月例会 報告

日 時：11月16日（木）16時10分～

場 所：小倉工業高校

卓話者：総合警備保障(株)北九州支社長 林田秀樹 氏
(小倉 RC 会員)

演 題：警備業界と ALSOK の取り組みについて

参加者：松永青少年奉仕委員



同校の IAC11 月例会は、2 年生のみ（男子 4 名、女子 2 名）で行われました。卓話では、スライドで「安全・安心を支えるインフラ」としての警備業界をクイズ形式でわかりやすく紹介すると共に「ALSOK」という会社の過去・現在・今後の取り組みを簡単に説明し、社歌付きの動画で実際の業務イメージを見てもらいました。最後に顧問の山田先生からは、「ドローンを使った業務などは生徒たちも授業でドローンを作ったりしているので、非常に親近感が持てました。」とのコメントをいただきました。

【報告者：林田 秀樹】



ロータリー財団「小口寄付金」

例会当日寄付者

・寺山 大右 ・上野 禮一

合計 2023～24 年度累計金額

6,000 円 134,000 円



米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

・八尋 重治

合計 2023～24 年度累計金額

10,000 円 573,000 円

次回例会予告

12月14日(木) 夜間例会

・ロータリーソング “四つのテスト”

・年忘れ家族夜間例会 於：リーガトップ